

岐阜県交響楽団

(公財)岐阜県教育文化財団助成・第23回岐阜県民文化祭協賛事業

第90回定期演奏会

日時：平成30年**12月16日**(日)
午後2時開演(午後1時20分開場)

会場：不二羽島文化センター スカイホール
羽島市竹鼻町丸の内6-7 TEL058-393-2231

序曲「ローマの謝肉祭」／ベルリオーズ

ピアノ協奏曲イ短調／シューマン

交響曲第3番ハ短調「オルガン付」／サン＝サーンス

松尾 葉子(指揮)



小見山 純一(ピアノ)

主催：公益社団法人岐阜県交響楽団、公益財団法人日本交響楽振興財団

後援：(公財)岐阜県教育文化財団、岐阜県教育委員会、羽島市教育委員会、岐阜市教育委員会、岐阜県芸術文化会議、岐阜市芸術文化協会、岐阜県アマチュアオーケストラ連盟

■お問い合わせ／公益社団法人岐阜県交響楽団 TEL058-244-0150 FAX058-244-0151 e-mail: gikyo@ktroad.ne.jp URL: http://gikyo.ktroad.jp/



〈写真：ジェズ教会(イタリア)パイプオルガン〉

【チケット料金】自由席(一部会員指定席)
一般：2,000円 高校生以下：1,000円
(当日各300円増)

【チケット取扱】
不二羽島文化センター、松栄堂楽器、マーサ21、
長良川国際会議場の各プレイガイド、
岐響URL、岐響事務局及び岐響団員



チケットぴあ Tel.0570-02-9999
(Pコード：127-849)

お近くのチケットぴあスポット、サークルKサンクス、
セブン・イレブンでも直接お買い求めいただけます。
(店頭販売は12月12日まで)

【お願い】未就学児のご入場はご遠慮ください。



競輪の補助事業

この演奏会は、競輪の補助金を受けて開催します。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp>

松尾 葉子 (指揮)
Yoko MATSUO

小見山 純一 (ピアノ)
Junichi KOMIYAMA



名古屋生まれ。

セントラル愛知交響楽団 特別客演指揮者。

1982年フランスのブザンソン国際指揮者コンクールで女性として史上初、また日本人としては小澤征爾について二人目の優勝という壮挙により、一躍注目を集める。

1981年国際ロータリー財団の奨学生としてフランスに留学、パリ・エコールノルマル音楽院指揮科でピエール・デルヴォー氏に師事。1982年帰国後名古屋フィルを指揮し、名古屋デビュー。1983年『若い芽のコンサート』でNHK交響楽団を指揮。2001年ニューヨーク・カーネギーホールにてベートーヴェンの第九を指揮する。

2016年愛知県芸術文化選奨受賞。

トリフォニーホール・ジュニア・オーケストラの音楽監督を兼任。東京藝術大学指揮科教官を30年間務める。2015年4月より愛知県立芸術大学客員教授。アンサンブル・フォルテ指揮者。女声合唱団マドンナ「かきつばた」ディレクター。著者に「指揮者にミューズが微笑んだ」(2003年論創社)、「指揮者、この瞬間」(2008年樹立社)がある。

公益社団法人 岐阜県交響楽団

1953年、岐阜交響楽団として発足。1975年に社団法人として改組。その後の活動が認められ2011年3月「公益社団法人 岐阜県交響楽団」となる。多くの企業や個人の皆さまのご支援を得て、社会的にも益々責任ある団体となった。楽団員は120余名で、様々な職業人で構成しているアマチュアオーケストラである。

活動は、年3回の自主公演を中心に年間5〜6回の演奏会を行い、各地の学校や地域での演奏活動、また、岐響ジュニアオーケストラの育成など、地域に根ざした音楽文化普及と向上発展に熱意と情熱をもって貢献している。

1998年専用の練習場が完成。2003年創立50周年には、日本を代表するサントリーホールにおいて「東京公演」を開催し大好評を博す。2009年創立55周年には、世界一の響きを誇るウィーン楽友協会・黄金ホールにて「ウィーン公演」を開催し大成功をおさめた。2013年には創立60周年を迎え、マーラー作曲交響曲第2番「復活」を演奏し、力強いメッセージを発信した。

1984年「地域文化功労表彰」(文部大臣)を受賞、2007年、地域の文化の発展に寄与した功績で「岐阜新聞大賞」(岐阜新聞)、1999年「ふるさと文化賞」(岐阜市)を受賞。

今後、更なるレベルアップを図り、郷土の皆さまに、いっそう誇りをもっていただけるオーケストラを目指し、努力を続けている。

おかげさまで、岐響は創立65周年を
そして第90回定期演奏会を迎えます。



岐阜県出身。

県立岐阜高等学校を経て、広島大学教育学部音楽文化系コースを卒業。愛知県立芸術大学大学院音楽研究科器楽専攻修了。

第16回ジュニアピアノコンクール(岐阜)ジュニアグランプリ賞。

日本ピアノ教育連盟主催第18回ピアノオーディション全国大会入賞、同入賞者演奏会出演。第11回ローゼンストック国際ピアノコンクール奨励賞。第12回大阪国際音楽コンクール(コンチェルトオーディション部門)第3位。

2014年、セントラル愛知交響楽団とリスト作曲ピアノ協奏曲第1番を共演。2015年、宗次ホールランチタイムコンサートVol.1226『ショパンの“こころ”を探して』出演。2016年、岐阜県交響楽団とモーツァルト作曲ピアノ協奏曲第23番イ長調を共演。2017年、新日鐵住金名古屋吹奏楽団とガーシュイン作曲ラブソディ・イン・ブルーを共演。

これまでにソロリサイタルを3回開催(2010年、2014年、2018年)。ソロの他、声楽や器楽の伴奏、数々の合唱団の伴奏者として活動の幅を広げる。ピアノを、野田節子、矢島紀代子、矢島勝、佐藤紀美子、岡野説子、ヴァディム・サハロフの各氏に師事。

現在、岐阜聖徳学園大学専任講師。日本演奏連盟、日本音楽表現学会各会員。岐阜県合唱連盟副理事長兼事務局次長。

交通アクセス

- [名鉄竹鼻線] 羽島市役所前駅から徒歩約15分、竹鼻駅から徒歩約15分
- [JR 東海道新幹線] 岐阜羽島駅からタクシーで約5分
- [名神高速] 岐阜羽島 I.C. から車で約8分

